

議会報告会

平成27年6月・9月議会について

平成27年11月14日



古賀市議会



第18代 古賀市議会
結城 弘明議長



清原 哲史副議長

議会報告会次第

- 1 開会のあいさつ
- 2 各常任委員会から
- 3 決算審査特別委員会
- 4 まち・ひと・しごと創生総合戦略
に関する特別委員会
- 5 市民との懇談
- 6 質疑
- 7 閉会のあいさつ

議会運営委員会の紹介

- ▶ 議会が円滑に運営できるよう、会議の進め方などを協議するため、必要に応じて開きます。

- ▶ 委員長 姉川 さつき
副委員長 奴間 健司

伊東 洋子
井之上 豊

吉住 長敏
渡 孝二



やさしい波音と浜風 古賀海岸

総務常任委員会の紹介

- ▶ 統計調査、財政、入札、人事、福利厚生、防犯・防災、国民保護、行政区・自治体、男女共同参画、行政経営の総合的な企画、推進などのチェックを行います。
- ▶ 委員長 岩井 秀一
- ▶ 副委員長 田中 英輔
森本 義征 井之上 豊
村松 謙二 清原 哲史

まちづくりの一環としての公共交通を

▶西鉄バスの実績

平成26年度年間の利用者は250,405人
平成25年度に比べ1,621人の減少。

- ▶問 公共交通対策に、昨年、立ち上げた公共交通活性化委員会の最終的な提言と今後の展開は。対症療法ではなく、国の交通政策を活用し、“まちづくり”の一環として公共交通のあり方を、新たに議論すべきでは。
- ▶答 西鉄バスへ補助金による運行を継続しながら、補完的にお出かけタクシーなどの手段を含め、引き続き検討する。活性化委員会の提言内容も含め、改善し、基本的な大きな方針を打ち出す時期にあると考える。



市民の身近な公共交通機関に

くらしの安全・安心に防犯灯

- ▶ 問 防犯の観点から設置される防犯灯の今年度の補助金の状況は。
- ▶ 答 今年度は、6月末実績で284件の申請があり、すべてLEDである。昨年度は222基の申請のうち206件がLEDであった。
- ▶ 問 今設置している防犯灯を、すべてLEDに交換すると、予算はいくら必要か。
- ▶ 答 設置数約3,500基あり、未LED灯2,995基のため、概算で約5,300万円の事業費が必要。



投票時間が繰り上げられます。 平成28年度参議院議員選挙から

- ▶ 投票時間 現行 午前7時から午後8時まで
午前7時から午後6時までに短縮
- ▶ ①午後6時から8時の投票率が低い。
- ▶ ②市民意識調査からの意見
- ▶ ③期日前投票の投票率が高い。
- ▶ ④投票管理者や立会人などの投票事務従事者の負担軽減
- ▶ **今後の対応** 投票時間を短くすることにより、投票率の低下が心配されますが、期日前投票所を増設するなどの改善も行います。

税と社会保障番号制、マイナンバー制

- ▶ 今年中に、市民一人ひとりに、個人番号が通知。
(世帯ごとに簡易書留で)
- ▶ 通知カードにある個人番号カードの申請書で、申請ください。(詳細は通知カードに)
- ▶ 社会保険、災害対策での利用が開始されます。
(平成28年11月より)
- ▶ マイナポータル制度での活用を予定。(今後予定)

※ マイナポータル制とは

11

文教厚生常任委員会の紹介

- ▶ 学校教育・社会教育に関すること、保健福祉、健康づくり、介護保険、高齢化対策、子育てなどのチェックを行います。
- ▶ 委員長 吉住 長敏
- ▶ 副委員長 阿部 友子
- 伊東 洋子 平木 尚子
- 福崎 智之 内場 恭子

12

子どもの相談や家庭支援が効果

- ▶ 不登校の人数は大きく減少していないが、スクールソーシャルワーカーが家庭に深く入り込み支援している。心の教室相談員も平成19年度から各学校に1名が配置され、子どもにとって貴重な相談相手になっている。
- ▶ 不審者問題では、古賀市では、地域見守り隊が充実しており、他の市町と比べ不審者が出にくい状況にあるとのこと。

給食に地場産米・野菜等の食材使用を

- ▶ 献立委員会など給食提供事業、アレルギー相談など食育推進事業、野菜、米、米粉を一括した地元農産物使用。
- ▶ 弁当の日の日数、アレルギーへの対応、食器破損状況の原因、給食に使用する塩分量、地場産の食材使用、調理員・野菜生産者と児童との交流への意見が出されました。
- ▶ 問 地元農産物の納入生産者を発掘し、古賀市の子どもたちに、地元産物の味を知らせてほしいが。
- ▶ 答 親子の料理教室などで紹介し、頑張っている。¹⁴

あってよかった病後児保育

- ▶ 鹿部保育所は、病後児保育事業を古賀市と新宮町合同で行っており、平成26年度延べ利用者40人、うち古賀市から28人、新宮町からは12人という状況です。
- ▶ 問 病後児保育を利用された主な疾病は。
- ▶ 答 感染症腸炎などが多い。



病後児保育があるししぶ保育所

新たな生涯学習センターの利・活用を

- ▶ 現在の中央公民館（ホール棟、研修棟）の使用状況、大ホール、大会議室の使用内訳、中央公民館使用料における減免内容、研修棟使用許可後の使用状況の詳細な報告がありました。
- ▶ 委員からは使用料金の体系、キャンセルのルールや減免、館内での飲食、インターネット予約、運営方法に関して種々の意見が出されました。

古賀市生涯学習センター

周辺施設整備事業（仮称）基本設計

総工費 約17億1000万円

平成28年 8月

供用開始予定



建設が進む生涯学習センター

災害時に頼りになるのはご近所（近助）

- ▶ 災害時要援護対象者数は、平成27年6月で4,427人、要援護者台帳への登録同意者は3,372人、同意率76.2%。
- ▶ しかし、家族が働きに出るなどで昼間ひとりになる要援護者や単身者数の掌握、未同意者への働きかけ、生活実態から支援が必要な方への対応が求められます。

高齢者への安らぎ はり・灸補助券

- ▶ はり・灸補助券は、1,000円施術が広がったことから、1,000円以上2,000円未満の施術には500円補助券を発行し、2,000円以上は今までどおり1,000円補助券の利用となりました。
- ▶ 問 医療的な効果の検証必要ではないか。
- ▶ 答 介護予防や医療費削減効果の検証は困難だが、利用者には喜んでもらっている。

補助の内容	補助の内容
1,000円未満	利用できません
1000円以上~2,000円未満	500円
2,000円以上	1,000円

補助券つづりは1,000円分で使うと20回分、500円分で使うと40回分として使え、組み合わせても使えます。

市民建産常任委員会の紹介

- ▶ 国民健康保険、年金、税に関すること、人権、環境、土地の利用・開発、市の建物・道路・土木、農林業、商工業、公共下水道、水道事業などのチェックを行います。
- ▶ 委員長 高原 伸二
- ▶ 副委員長 渡 孝二
- 奴間 健司 古賀 誠視
- 松島 岩太 姉川 さつき

農産物移動販売に新車導入

- ▶ 農産物移動販売促進事業補助の現在の計画として、移動販売用車両 1 トン車の購入と改造を予定していて、周知の広報媒体の作成を検討。予算額は 250万円という報告がありました。
- ▶ 問 新車両が動き出す時期は。今後の販売方法はどうか。
- ▶ 答 コスモス広場と車両改造業者との契約は済。10月中の納入を目指して作業中で、販売は11月からになる。車に設置する棚に、野菜を載せたまま販売ができ、小さな冷蔵庫も設置する。

花見東地区公園の完成はいつ？

- ▶ 花見東地区公園整備事業は、現在用地交渉を継続していて、用地売買契約については、12月の議会定例会に上程を予定し、議決後、工事発注の予定であると報告がありました。
- ▶ 問 地権者の都合で交渉が遅れていると聞いているが見通しはどうか。1年位工事完了が遅れるということか。
- ▶ 答 相続関係の手続が終了していないところがある。工事発注は年明け頃、工事完了は来年度中を予定。1年位完了が遅れる。

ごみの減量、目標値を達成できるか

- ▶ 1日1人あたりのごみ処理量を、平成28年度目標値に678グラムとしている。今年度と来年度の2年間であと82グラムの削減が必要と説明がありました。
- ▶ 問 あと82グラム削減達成をどうするのか。その方策は。
- ▶ 答 家庭の可燃ごみを減らすには、生ごみの水分を減らすことと紙ゴミを分別すること。広報の特集連載の継続や各種イベントでの情報発信など、啓発に力を入れていきたい。



ごみ減量の推進を

どうなる、大型商業施設跡地

- ▶ 市からは地区計画に合致したものを、地域の住民の方から、日常の買い物に不安視する意見があることを伝えている。
- ▶ 問 舞の里エリアにある、大型商業施設の撤退に伴う今後の話について、市はどういう働きかけを行い、どういう形で把握をしているのか。
- ▶ 答 今後の跡地利用について、撤退の相談は内々に事業所のほうから受けている。

25

空き家・空き地の現状は

- ▶ 空き家空き地対策事業で、調査を実施中。花見、千鳥、舞の里、古賀西、古賀東の各小学校区は終了。
- ▶ 8月下旬までに市内全域の全戸調査を終え、10月下旬までに再調査を実施、年内をめどに所有者等の特定を行う予定との報告。
- ▶ 問 全戸調査と再調査の内容は違うのか。
- ▶ 答 まずは、外観の調査、近所への聞き込みによる不在の確認など、空き家候補として抽出。その後、所有者等を特定し、その意向を調査する。



増え続ける空き家

議会報編集常任委員会の紹介

▶ 議会報「こが市議会だより」の編集および発行に関することを行います。

▶ 委員長 内場 恭子

▶ 副委員長 福崎 智之

阿部 友子 平木 尚子

古賀 誠視 村松 謙二

27

議会だより72号・73号 議会PR版の発行

こが



市議会だより 第73号 平成27年(2015年)11月
発行責任/福岡県古賀市議会

<http://www.city.koga.fukuoka.jp/>



リーパスプラザ大会議室

28

決算審査特別委員会

松島岩太委員長

- ▶ 一般会計 決算総額305億4千万円、実質収支は9億1千万円黒字
- ▶ 市内公共交通網整備事業費
 - シャトルバス実験運行委託 461万円
 - 西鉄路線バス運行補助 3652万円
 - 地域移動サポート補助 24万円
- ▶ 保育所緊急整備事業補助 1億7325万円
- ▶ 農業振興費 古賀市K-1（古賀の一品）ブランド推進事業補助 230万円
- ▶ 教育費 小中学校への人的配置 27億4600万円

平成26年度古賀市会計別決算

(千円以下切り捨て 単位:万円)

区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度繰越財源	実質収支	
一般会計	196億7032	188億7743	7億9289	7200	7億2089	
特別会計	住宅新築資金等貸付事業	1470	836	634		634
	国民健康保険	60億3842	60億5566	△1723		△1723
	後期高齢者医療	6億2714	6億1527	1186		1186
	介護保険(保険事業勘定)	32億6920	30億7955	1億8964		1億8964
	介護保険(サービス事業勘定)	2917	2753	164		164
	公共下水道事業	16億6586	16億6323	263	22	240
	農業集落排水事業	2億1687	2億1336	351	5	346
合計	315億3171	305億4041	9億9130	7227	9億1902	

公共事業会計

水道事業会計	収益的収支(税込)		資本的収支(税込)	
	収入	支出	収入	支出
	11億1628	10億5994	2580	3億2395

※各表中の構成比については、端数処理の関係上合計が一致しない場合があります。

まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する特別委員会

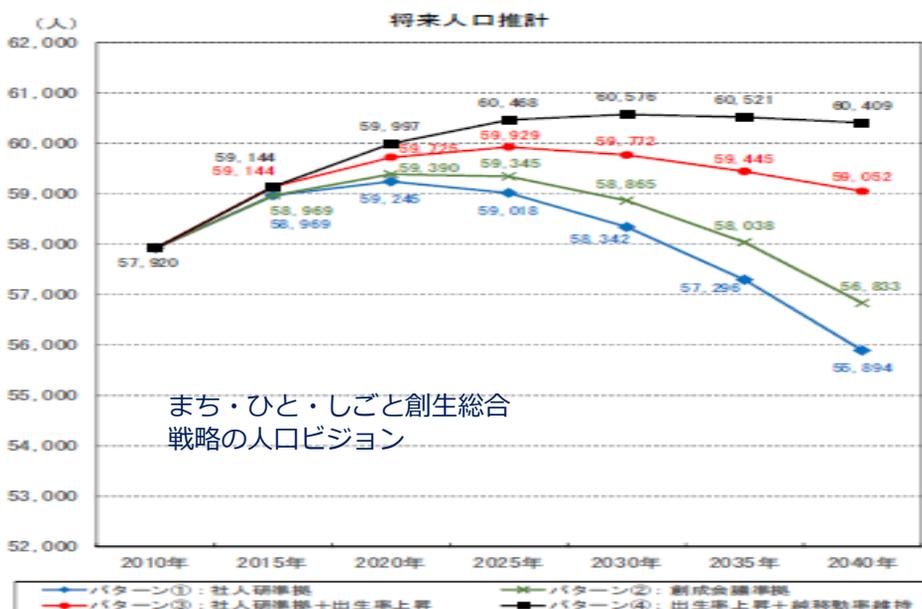
委員長 清原 哲史

副委員長 岩井 秀一

▶ 国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の要点

- ▶ 1 基本的な考え方 人口減少と地域経済縮小の克服、まち・ひと・しごと創生と好循環の確立
- ▶ 2 政策の企画・実行にあたっての基本方針
従来の政策の検証、まち・ひと・しごとへの創生に向けた政策5原則（①自立性②将来性③地域制④直接性⑤結果重視） 国と地方の取り組み体制とPDCAの整備
- ▶ 3 政策の方向性「4つの基本目標」
基本目標1 地方における安定した雇用の創出
基本目標2 地方への新しい人の流れをつくる
基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本目標4 時代にあった地域づくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域が連携する

【各パターンの推計人口】



古賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略

- | | |
|---------------------------|----------|
| 1. しごとの創生 | 基本的政策6項目 |
| 2. ひとの流れの創生 | 基本的政策4項目 |
| 3. ひとの支援の創出（結婚・出産・子育て・教育） | 基本的政策4項目 |
| 4. まちづくりの創生 | 基本的政策7項目 |

以上の「古賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について9月に特別委員会を立ち上げ、6回にわたる審議で37項目の意見をまとめ、10月23日、中村市長に対し、意見書を提出しました。

今後、議員間討議を行い、上記4項目に政策提言を行う計画です。

33

市民懇談会

- ▶ 常任委員会委員が市民皆さんのテーブルをまわります。
- ▶ 短い時間ですがご質問・ご要望など、皆さんの声をお聞きします。
- ▶ 後ほど、まとめてご質問を受ける時間も準備しています。

34

質問やご意見をどうぞ！

- ▶なるべく多くの皆様からの質問やご意見をお受けするために、質問などは1人1回で、わかりやすくお願いいたします。
- ▶質問などは、挙手のうえ、指名されてからお願いいたします。
- ▶係りの議員がマイクをお持ちします。



秋風にゆれる筵内のコスモス

終わりに

- ▶ 議会報告会へのご参加ありがとうございます。
ございます。
- ▶ 皆様からいただいたご意見・ご要望はより良い形で市政に反映してまいります。
- ▶ お帰りの際には、アンケートにご協力をお願いいたします。
- ▶ お気をつけてお帰りください。

古賀市議会